

Photo Gallery



親子でふれあい、楽しむ 夏休みわくわくまつり

○子育て交流センター「バルーンで遊ぼう」



▲バルーン制作を行う親子

7月30日、かなみ知恵の和館で「夏休みわくわくまつり」が行われました。

子育て交流センターでは「バルーンで遊ぼう」を開催し、0歳から小学3年生までの親子15組48人が参加しました。海の生き物をテーマにした同イベントは、バルーンを使ったふれあい遊びでリラックスした後、制作に取り組みました。途中割れた音に驚いた子どもたちもいましたが、各自で膨らませたバルーンをねじったり結んだりして、無事に色とりどりの魚たちを完成させると笑顔になっていました。

○図書館「SPAC おはなし劇場」



▲さまざまな楽器を使って演劇をするSPAC俳優

図書館では「SPAC おはなし劇場」を開催し、0歳から小学6年生までの親子16組50人が参加しました。楽器の生演奏や手遊び歌とともに、SPAC（静岡県舞台芸術センター）俳優2人による「どうぞのいす」（香山美子/作）の物語を上演し、参加者は読み聞かせとはまた違った世界観を楽しむことができました。劇の後には使用した楽器に触れて楽しみました。

参加者からは「生演奏とともに劇で見ることができて良かった」「楽器を自分で奏でることができて楽しかった」などの声が聞かれました。



子どもを交通事故から守るために 三島・函南交通安全保護者の集い



▲危険予知トレーニングを行う保護者

8月3日、文化センターで「三島・函南交通安全保護者の集い」が開催され、園児や小中学生の子どもを持つ保護者60人が参加しました。

この集いは、子どもを交通事故から守るために家庭内の交通安全意識の高揚を目的とし実施したものです。三島署員の講話では危険予知トレーニングが行われ、自動車を運転中に潜む危険を確認しました。参加者は自動車が走行する映像を見ながら危機を感じる場面にボタンを押し、どんな場面で事故が起こりやすいのかを学びました。

函南町文化協会

団体・活動紹介

第4回「函南日舞やぐら」の会

函南町文化協会に所属している日本舞踊5団体が出演する、合同交流発表会を開催します。例年5月に開催していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響によって会場を使用することができず、延期となりました。

日本の伝統芸能である日本舞踊（古典舞踊）、新日本舞踊（現代に馴染みのある演歌、謡曲に自由に振り付けを創作）を踊ります。その他に三味線、歌を披露します。出演者は、幼児から高齢者まで、幅広い世代の男女が参加しています。皆さんのお越しを心よりお待ちしております。

踊りを始めたい人、次回の公

演と一緒に出演してみませんか。興味のある人は、問合先に電話でご連絡ください。

日時/11月13日(日) 13時開演
場所/文化センター大ホール
出演団体/藤龍会・花文美の会・八舟会・粹翔流鳳艶会・藤菜緒会

その他/入場無料・申込不要



▲発表会の様子

問合先/藤龍会 藤間 伊世龍 (090-7679-6034)

文芸散歩

どくだみを引き抜く人に植ゑる人
余り苗いきほひづいてをりにけり
深閑と土の匂へる蟻地獄
オカリナに合はず歌声南風
雨上がり森を揺さぶる蟬時雨
遠い日の蘇りくる夜店かな
御柱木肌晒して立ち給ふ
理不尽なる最期ひまはりの墓標
腑に落ちる友の忠告雲の峰
見失ふたびに光りて目高の子
田に誰も居ぬ八月の眠さかな
終バスの「降ります」ランプ月涼し
一病をなだめ朝顔かぞへけり
嬰乗ゆるる母を恋しと思ふなり

奥名 春江
大山 章子
勝山 智恵子
小阪 三奈子
小杉 昌子
近藤 明
杉崎 節子
鈴木 玉恵
林 政敏
平子 かおる
森田 節子
安本 賀津子
山田 静子
萩原 純子
〈函南風の会〉